

ONS 15327 のコマンドラインから CTC を起動させる方法

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[共通制御機構および XTCs から CTCアプリケーションを起動させて下さい](#)

[巧妙なユーザ向け](#)

[初心者に関しては](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、ユーザの Web ブラウザから Cisco Transport Controller (CTC) ソフトウェアを手動で起動する方法を説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はすべての 15327 CTC ソフトウェアバージョンにより 3.4 先に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

時折 PC で実行する Java ™アプリケーションとブラウザソフト間の不規則性による Webブラウザから CTC を起動させるとき、問題に直面できます。そのような問題が発生するかどうか確かめるのにこれらの条件を使用して下さい:

- **ノードの IP アドレスへの有効IP 接続:** 接続を確認するために、ping ip_address コマンドでノードの IP アドレスを ping して下さい。
- **CTCアプリケーションを起動させるブラウザの能力:** Webブラウザが (Internet Explorer か Netscape) CTCアプリケーションを起動できるかどうか確かめて下さい。

これらの条件が満たされる場合、手動でコマンド・ラインから CTCアプリケーションを起動する必要があります。次のセクションのプロシージャは 15327 からファイルをダウンロードするために FTP を通して ONS 15327 の共通制御機構および Cross Connect カード (XTCs) から CTC を直接、起動させる方法を説明します。次のセクションはまた CTC を起動させるためにスクリプトかバッチファイルを実行する方法を説明します。

共通制御機構および XTCs から CTCアプリケーションを起動させて下さい

[巧妙なユーザ](#) セクションの[ために](#)ベテラン読者に手順を提供します。初心者 読者は[初心者](#)セクションの[ための](#)の拡張された説明に続く必要があります。

巧妙なユーザ向け

FTP を通して ONS 15327 の共通制御機構および Cross Connect カード (XTCs) から CTCアプリケーションを直接起動させるためにこれらのステップを完了して下さい:

1. c:\ ドライブの新しいディレクトリを作成し、ディレクトリ TEMP \ FS 指名して下さい。
2. c:\TEMP\FS 指名されるにディレクトリ行きます。
3. 15327 に割り当てられる IP アドレスにナビゲート するのに FTP を使用して下さい。
4. ログインは、bin コマンドでバイナリモードを設定し。
5. FTP を通してこの 6 つのファイルを取得する get コマンドを使用して下さい
:vbjorb.jarlauncher.jarcompat.jarnet.jarele15327.jarif.jarたとえば、ftp>get vbjorb.jar
6. quit または bye コマンドで FTP アプリケーションを終了して下さい。
7. c:\TEMP プロンプトから、CTC.BAT と呼ばれる新しいファイルを作成して下さい。Cisco はこの操作のために Windows Notepad アプリケーションを使用しないことを推奨します。
8. CTC.BAT ファイルにこのスクリプトを直接コピーして下さい:rem -----

```
rem This script assumes that the JRE is installed in C:\Program
rem Files\JavaSoft\JRE\1.2. This script resides in C:\TEMP and
rem there is a directory C:\TEMP\FS which contains the following
rem JAR files: vbjorb.jar, launcher.jar, net.jar ele15327.jar and
rem if.jar. You can FTP these files from the XTC if necessary.
rem You must run this script from the C:\TEMP directory, or
rem modify all of the references to C:\TEMP below.
rem -----
```

```
@echo off
```

```
"C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.2\bin\java.exe"
-Xmx128m -Dctc.orb.jarfile=vbjorb.jar -Dctc.cachejars=false
```

```
-Xbootclasspath:c:\temp\fs\vbjorb.jar;  
"C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.2\lib\rt.jar"
```

-jar C:\TEMP\fs\LAUNCHER.jar file:///C:\TEMP %1% **注:**、時々上記の、コマンド・ラインでは、PC セットアップに基づいて、パス C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.2\bin\java.exe およびインストールされる JRE バージョンを編集する必要があります。これを行うために、ハードドライブを java.exe を探し、PC のパスとコマンド・ラインのパスを取り替えて下さい。**注意:** スクリプトでは、キャリッジリターン無しで単一行の C:\Program Files\JavaSoft\JRE から始まるコマンド・ラインを入力して下さい。**注意:** スクリプトが C:\TEMP ディレクトリの CTC.BAT ファイルに保存されるようにして下さい。

9. DOS プロンプトで、ONS15327 コマンドの C:\TEMP >ctc IP アドレスを入力して下さい。CTCアプリケーションはここから起動します。

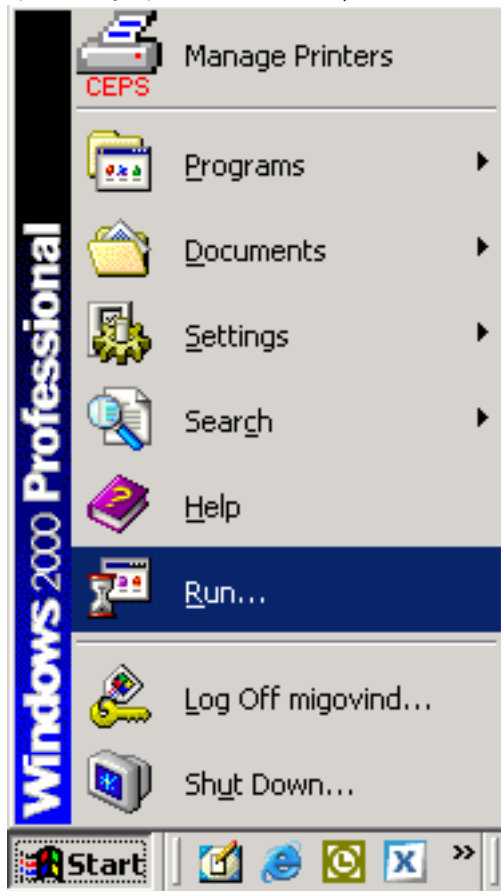
初心者に関しては

このセクションは手動で PC に CTCアプリケーションを起動させるために必要なファイルをコピーする方法をおよびコピーされたファイルを編集し実行する方法を説明します。このセクションは前のエクスペリエンス無しで読者のために意味されます。

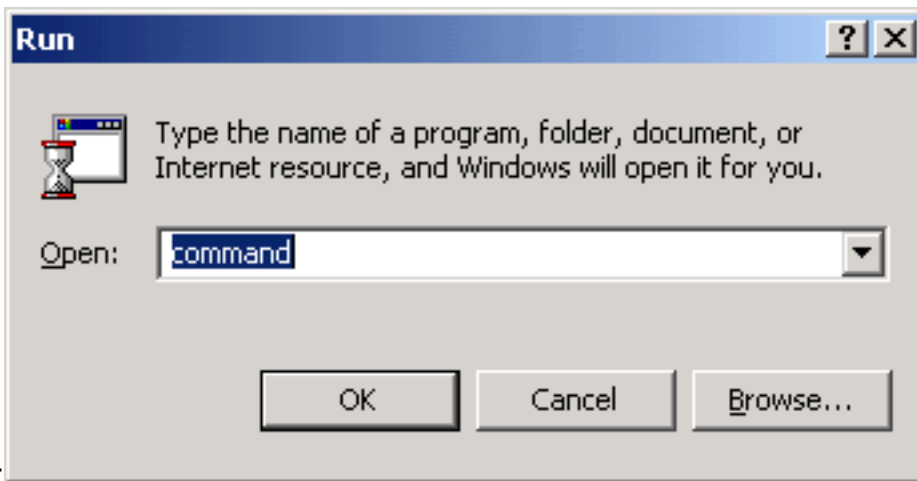
PC に JAR ファイルをコピーして下さい

PC に JAR ファイルをコピーするためにこれらのステップを完了して下さい:

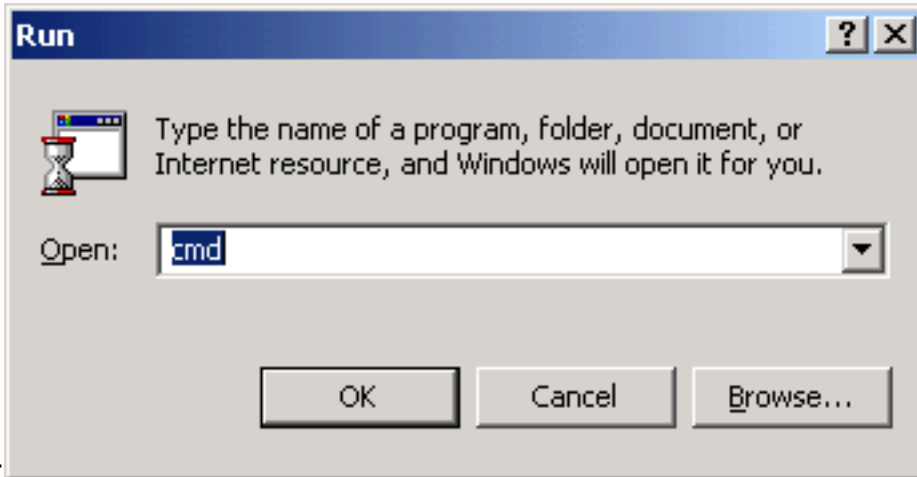
1. ウィンドウビューから、『Start >Run』をクリックして下さい。



2. Windows 9x を使用する場合、編集ボックスの type コマンドは『Enter』を押し、

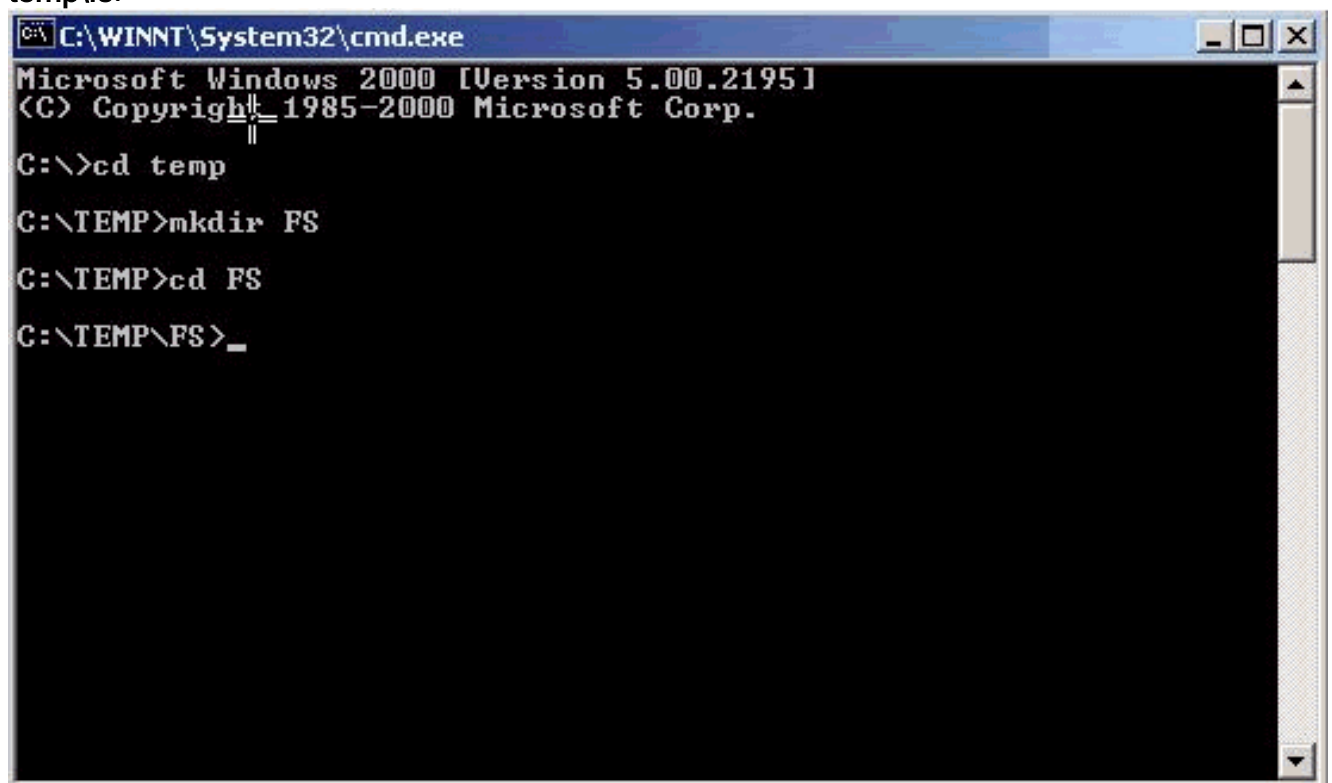


Windows 2000 を使用する
場合、編集ボックスの `command` を入力し、『Enter』を押して下さい

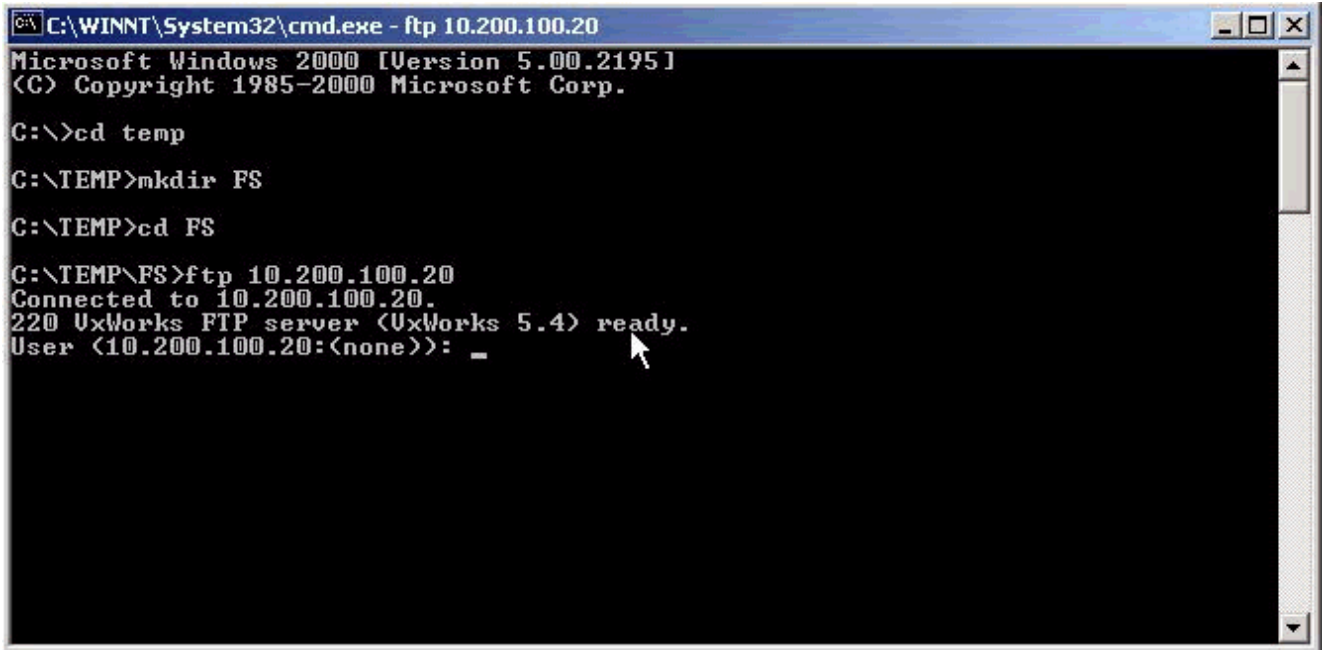


DOS セッションは開始し
ます。

3. DOSのコマンドプロンプトから、これらのステップを完了して下さい:`C:\TEMP` にディレクトリパスを変更して下さい。これを行うために、`C` を入力して下さい:`>cd \TEMP`。`C:\TEMP` のFSと呼ばれる新しいディレクトリを作成して下さい。そうするために、`mkdir` コマンドをタイプして下さい。`C:\TEMP\FS` にディレクトリパスを変更して下さい。型 `c:\cd temp\fs:`



4. 新しいディレクトリ C:\TEMP\FS からの 15327 に FTPセッションを開いて下さい。これを行うために、ONS15327 コマンドの ftp IP アドレスを入力して下さい。この例では、15327 の IP アドレスは 10.200.100.20 です。



```
C:\WINNT\System32\cmd.exe - ftp 10.200.100.20
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>cd temp
C:\TEMP>mkdir FS
C:\TEMP>cd FS
C:\TEMP\FS>ftp 10.200.100.20
Connected to 10.200.100.20.
220 UxWorks FTP server (UxWorks 5.4) ready.
User (10.200.100.20:(none)): _
```

5. プロンプトで、ユーザー名およびパスワードを規定して下さい。正常にログオンされるとき、ストリングは、現われます



```
C:\WINNT\System32\cmd.exe - ftp 10.200.100.20
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>cd temp
C:\TEMP>mkdir FS
C:\TEMP>cd FS
C:\TEMP\FS>ftp 10.200.100.20
Connected to 10.200.100.20.
220 UxWorks FTP server (UxWorks 5.4) ready.
User (10.200.100.20:(none)): cerent
331 Password required
Password:
230 User logged in
ftp> _
```

6. バイナリモードに切り替えて下さい。これを行うために、bin コマンドを FTPプロンプトでタイプし、『Enter』を押して下さい

:

```
C:\WINNT\System32\cmd.exe - ftp 10.200.100.20
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>cd temp
C:\TEMP>mkdir FS
C:\TEMP>cd FS
C:\TEMP\FS>ftp 10.200.100.20
Connected to 10.200.100.20.
220 UxWorks FTP server (UxWorks 5.4) ready.
User (10.200.100.20:(none)): cerent
331 Password required
Password:
230 User logged in
ftp> bin
200 Type set to I, binary mode
ftp> _
```

- FTP を通してこの 6 つのファイルを取得する `get` コマンドを使用して下さい
:vbjorb.jarlauncher.jarcompat.jarinet.jarele15327.jarif.jar
- コマンド・ラインでは、得 `vbjorb.jar` コマンドを入力し、PC に最初のファイルをコピーするために『Enter』を押して下さい

```
C:\WINNT\System32\cmd.exe - ftp 10.200.100.20
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>cd temp
C:\TEMP>mkdir FS
C:\TEMP>cd FS
C:\TEMP\FS>ftp 10.200.100.20
Connected to 10.200.100.20.
220 UxWorks FTP server (UxWorks 5.4) ready.
User (10.200.100.20:(none)): cerent
331 Password required
Password:
230 User logged in
ftp> bin
200 Type set to I, binary mode
ftp> get vbjorb.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 2588225 bytes received in 4.98Seconds 520.04Kbytes/sec.
ftp> _
```

- 6 つのファイルがすべて PC に完全にコピーされるまで他の 5 つのファイル名を用いる `get` コマンドをタイプし続けて下さい。
- `quit` または `bye` コマンドで FTP アプリケーションを終了して下さい


```
C:\WINNT\System32\cmd.exe
ftp: 2625788 bytes received in 4.98Seconds 527.58Kbytes/sec.
ftp> get launcher.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 63751 bytes received in 0.29Seconds 219.08Kbytes/sec.
ftp> get net.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 1265000 bytes received in 2.48Seconds 509.26Kbytes/sec.
ftp> get ele15327.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 2600701 bytes received in 4.83Seconds 538.78Kbytes/sec.
ftp> get if.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 155414 bytes received in 0.47Seconds 330.67Kbytes/sec.
ftp> bye
221 Bye...see you later
C:\TEMP\FS>
```

10. C:\TEMP にディレクトリパスを変更して下さい。これを行うために、c:\cd を入力して下さい。Windowsエクスプローラアプリケーションを開くために explorer とタイプして下さい

:

```
C:\WINNT\System32\cmd.exe
226 Transfer complete
ftp: 63751 bytes received in 0.29Seconds 219.08Kbytes/sec.
ftp> get net.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 1265000 bytes received in 2.48Seconds 509.26Kbytes/sec.
ftp> get ele15327.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 2600701 bytes received in 4.83Seconds 538.78Kbytes/sec.
ftp> get if.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 155414 bytes received in 0.47Seconds 330.67Kbytes/sec.
ftp> bye
221 Bye...see you later

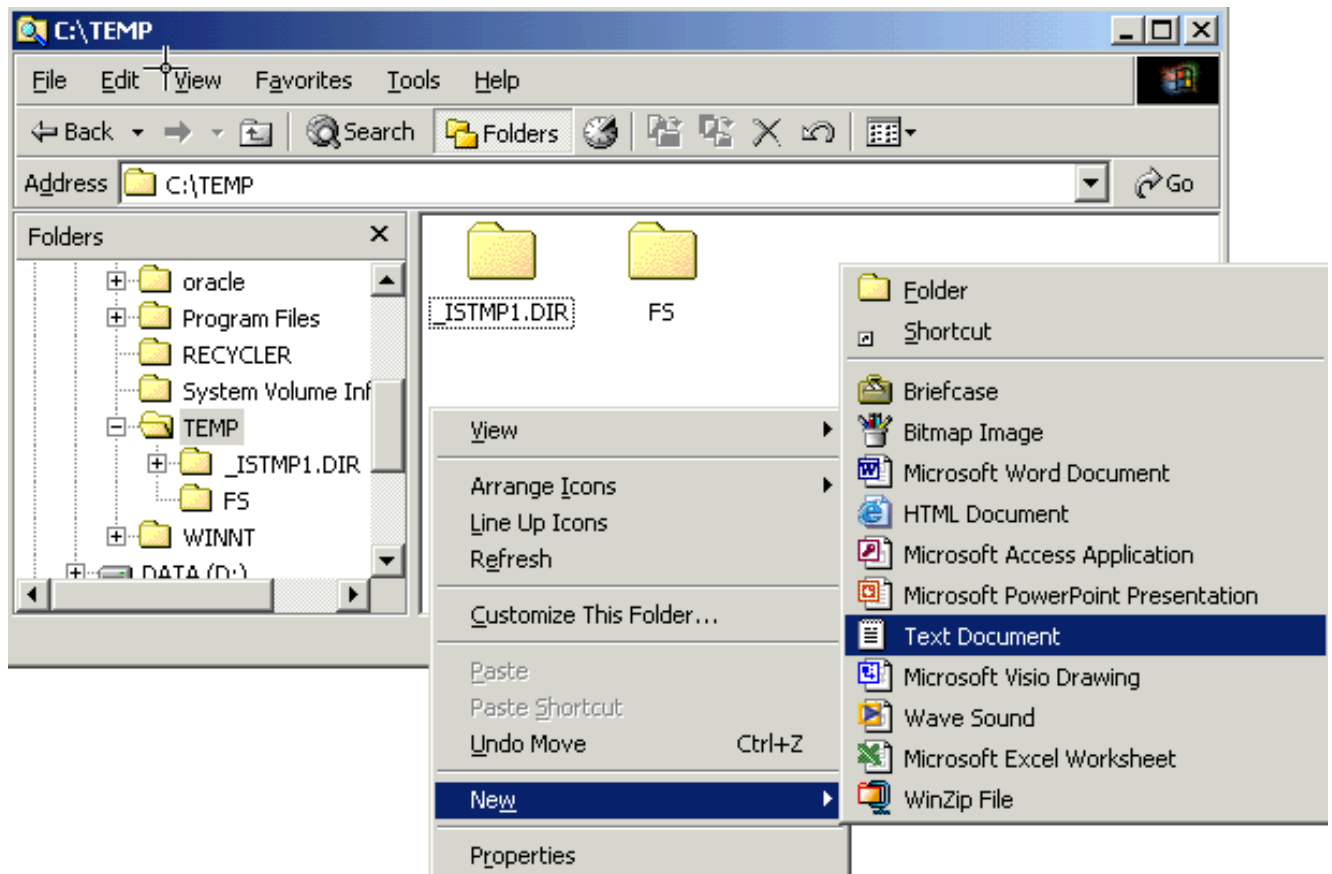
C:\TEMP\FS>cd..
C:\TEMP>explorer
C:\TEMP>
```

[CTC.BAT ファイルを作成し、編集し、保存して下さい](#)

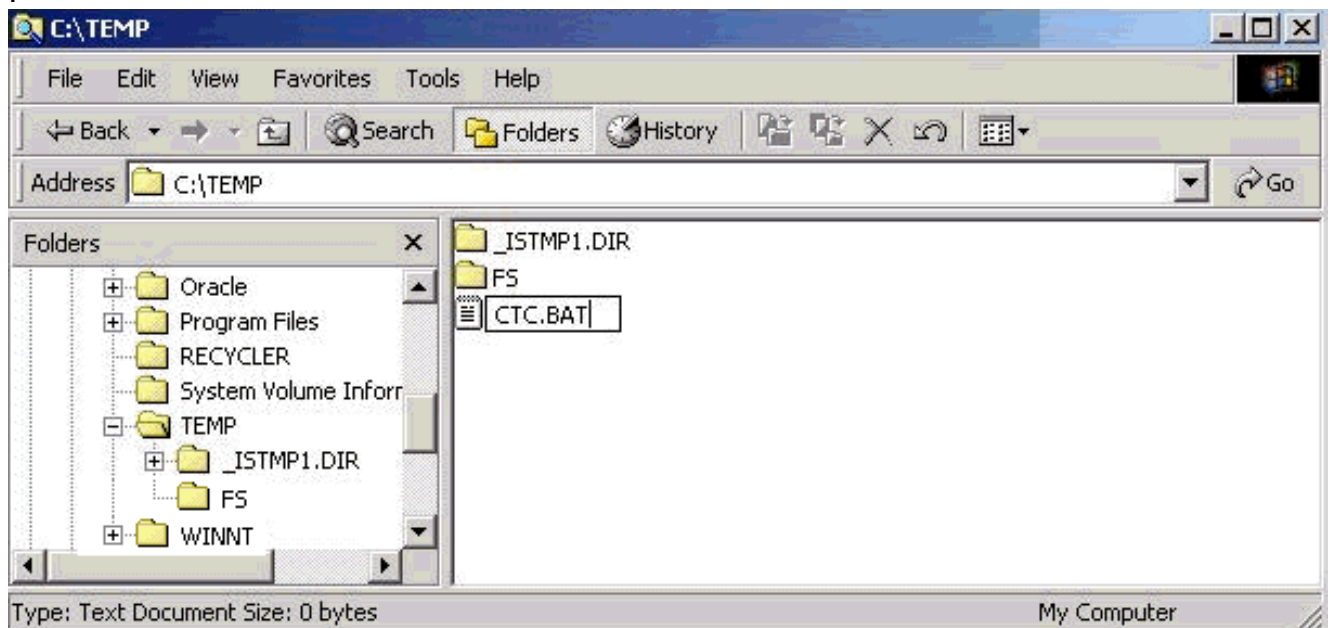
PC で CTC.BAT バッチファイルを作成し、編集し、保存するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. C:\TEMP ディレクトリに行ってください。新しいテキストファイルを作成して下さい。これを行うために、どこでもディレクトリで右クリックし、New > Text Document の順に選択して下さい

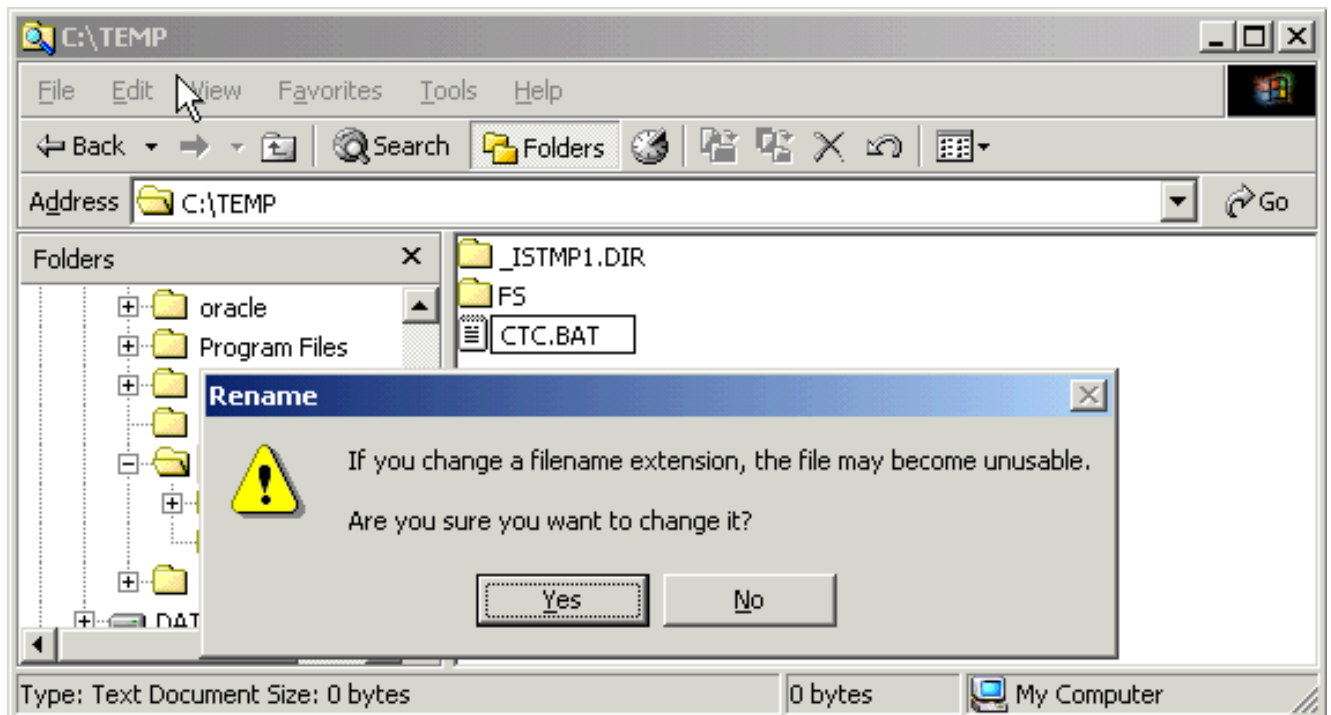
:



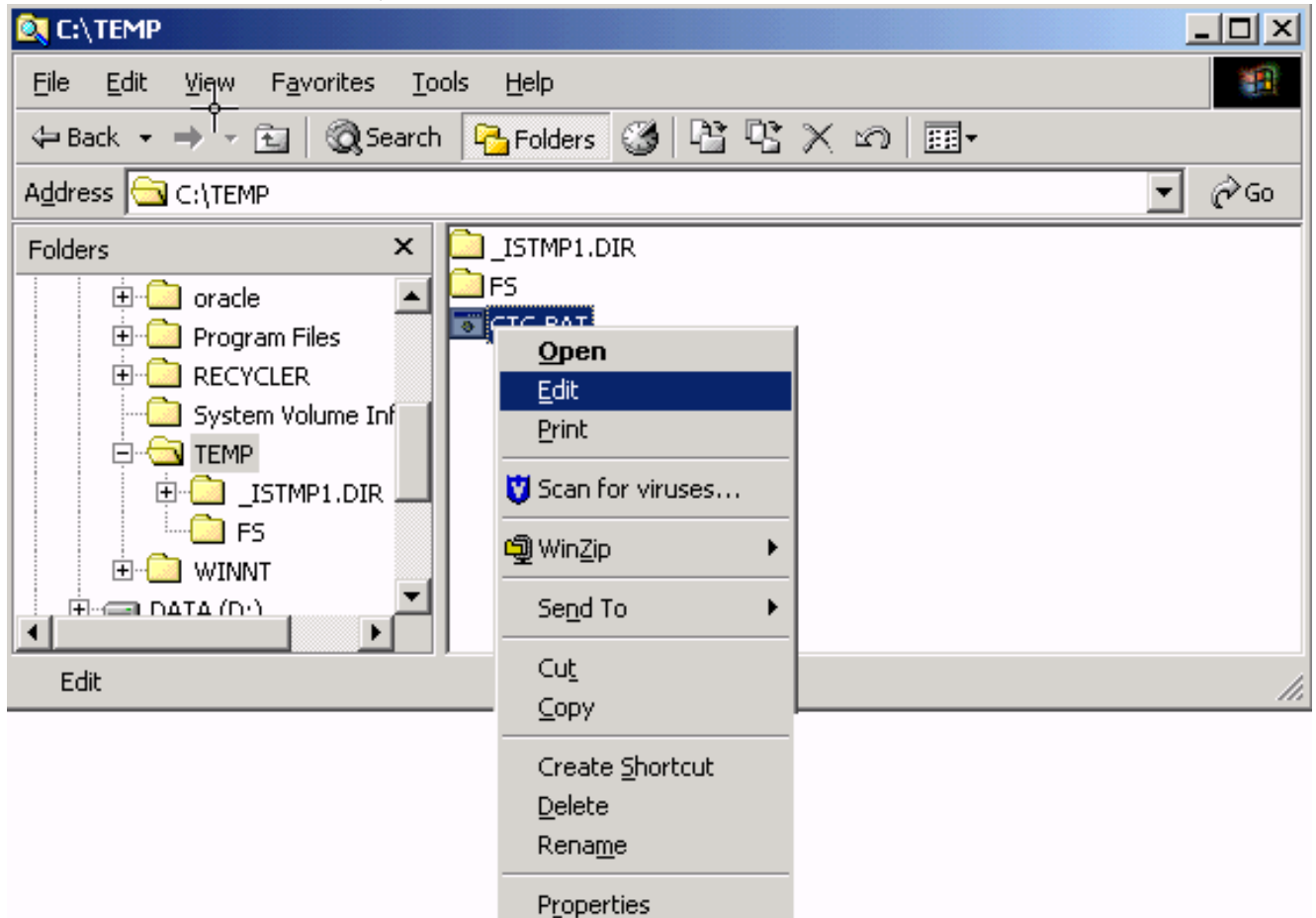
2. ここに示されているように **CTC.BAT** にファイル名を、変更して下さい



3. メッセージ ボックスが現われると 『Yes』 をクリックして下さい



4. CTC.BAT を右クリックし、ショートカットメニューから『Edit』を選択して下さい。



5. ファイルに CTC.BAT ファイルおよび COPY (ビット0) 貼り付けをこのテキスト直接開いて下さい:

```
rem -----
rem This script assumes that the JRE is installed in C:\Program
rem Files\JavaSoft\JRE\1.2. This script resides in C:\TEMP and
rem there is a directory C:\TEMP\FS which contains the following
rem JAR files: vbjorb.jar, launcher.jar, net.jar ele15327.jar and
```

```

rem if.jar. You can FTP these files from the XTC if necessary.

rem You must run this script from the C:\TEMP directory, or

rem modify all of the references to C:\TEMP below.

rem -----
@echo off

"C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.2\bin\java.exe"

-Xmx128m -Dctc orb.jarfile=vbjorb.jar

-Dctc.cachejars=false -Xbootclasspath:c:\temp\fs\vbjorb.jar;"C:\Program
Files\JavaSoft\JRE\1.2\lib\rt.jar" -jar C:\TEMP\fs\LAUNCHER.jar

file:///C:\TEMP %1%

```

コピーされたテキストはこれのように出る必要があります

```

CTC.BAT - Notepad
File Edit Format Help

rem -----
rem This script assumes that the JRE is installed in C:\Program
rem Files\JavaSoft\JRE\1.2. This script resides in C:\TEMP and
rem there is a directory C:\TEMP\FS which contains the following
rem JAR files: vbjorb.jar, launcher.jar, net.jar ele15327.jar and
rem if.jar. You can FTP these files from the XTC if necessary.
rem You must run this script from the C:\TEMP directory, or
rem modify all of the references to C:\TEMP below.
rem -----

@echo off

"C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.2\bin\java.exe" -Xmx128m -Dctc orb.jarfile=vbjorb.jar

```

注: インストールされるコマンド・ライン、時々あなた PC セットアップおよび JRE バージョンに基づいてパス C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.2\bin\java.exe、編集する必要。これを行うために、ハードドライブを java.exe を探し、PC のパスとコマンド・ラインのパスを取り替えて下さい。注意: スクリプトでは、キャリッジリターン無しで単一行の

C:\Program Files\JavaSoft\JRE から始まるコマンド・ラインを入力して下さい

:

```
es\JavaSoft\JRE\1.2\lib\rt.jar" -jar C:\TEMP\fs\LAUNCHER.jar file:///C:\TEMP %1%
```

注意：スクリプトが C:\TEMP ディレクトリの CTC.BAT ファイルに保存されるようにして下さい。

[手動で CTCアプリケーションを起動させて下さい](#)

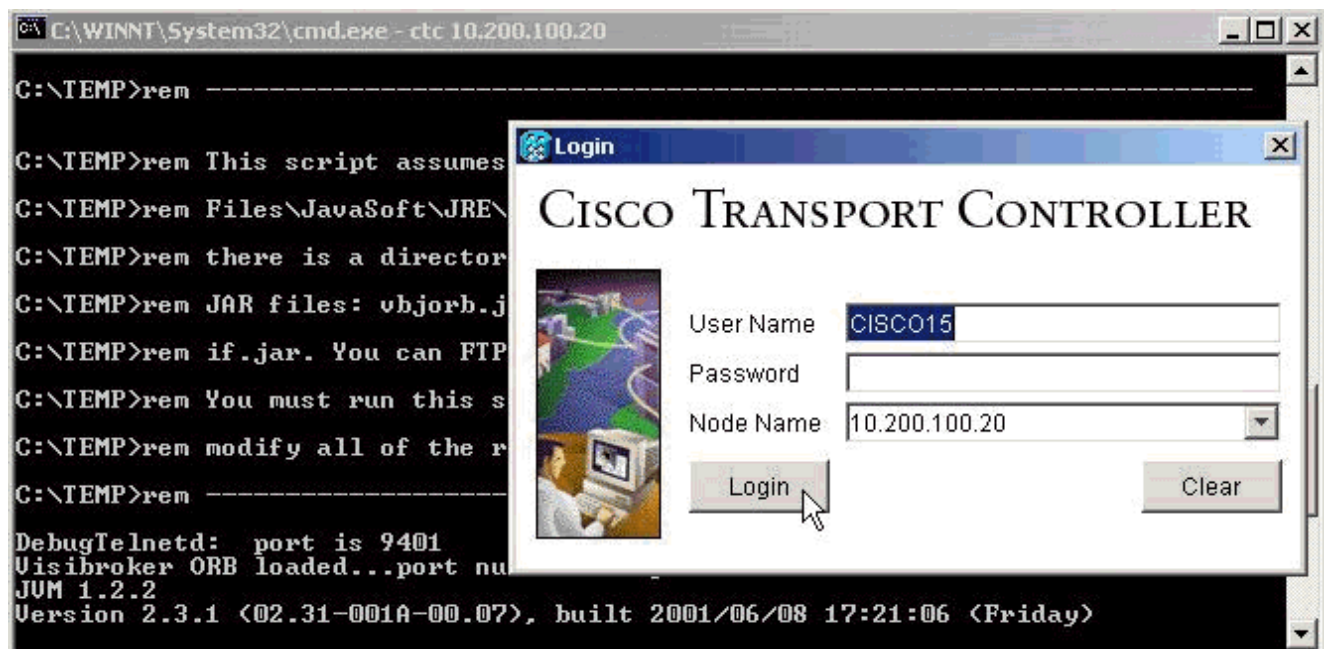
手動で CTCアプリケーションを起動させるためにこれらのステップを完了して下さい:

1. DOS プロンプトから、ONS15327 コマンドの *ctc* IP アドレスを入力して下さい。この例では、IP アドレスは 10.200.100.20 です。

```
C:\WINNT\System32\cmd.exe
226 Transfer complete
ftp: 63751 bytes received in 0.29Seconds 219.08Kbytes/sec.
ftp> get net.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 1265000 bytes received in 2.48Seconds 509.26Kbytes/sec.
ftp> get ele15327.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 2600701 bytes received in 4.83Seconds 538.78Kbytes/sec.
ftp> get if.jar
200 Port set okay
150 Opening BINARY mode data connection
226 Transfer complete
ftp: 155414 bytes received in 0.47Seconds 330.67Kbytes/sec.
ftp> bye
221 Bye...see you later

C:\TEMP\FS>cd..
C:\TEMP>explorer
C:\TEMP>ctc 10.200.100.20
```

2. CTCアプリケーションは今正常に起動する必要があります
:



[関連情報](#)

- [光製品に関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)